

第15期末 (2019年9月2日)	
基準価額	17,417 円
純資産総額	12,156 百万円
第15期	
騰落率	△8.2%
分配金(税込)合計	0 円

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。
(注2) 純資産総額の単位未満は切り捨て表示しています。
(注3) 騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております。

- 投信法の改正により、2014年12月以降、従来の運用報告書に代えて交付運用報告書を交付することと変更されております。
- 本交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、ありがとう投信株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、右記お問合せ先までお問い合わせください。

【運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法】
右記ホームページにアクセス頂き、「ありがとうファンド」－「運用状況・レポート」－「運用報告書」とお進みください。

ありがとうファンド

(愛称：『ファンドの宝石箱』)
追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第15期(決算日 2019年9月2日)
作成対象期間：2018年9月1日～2019年9月2日

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、皆様の「ありがとうファンド」は、2019年9月2日に第15期の決算を行いました。第15期も当ファンドは、長期国際分散投資で世界経済及び企業の成長を享受すべく投資先を厳選して運用を行って参りました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

東京都千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282
ホームページ <https://www.39asset.co.jp>

◆お問合せ先

ありがとう投信株式会社

TEL. 0800-888-3900 (フリーコール)

受付時間：8:30～17:30 (土日祝日を除く)

お客様へのメッセージ

長谷 俊介（代表取締役社長）



皆さまのありがとうファン্ডは9月2日に第15期決算を行い、おかげさまで15周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまのご支援のおかげであると感謝しております。誠にありがとうございます。

この1年を振り返ってみますと、昨年後半からの米中貿易摩擦の悪化による景気後退懸念により世界のマーケットは大きく調整しました。米国で長短金利差が逆転する逆イールドが発生し、英国EU離脱がハードランディングする可能性等、約10年続いた景気拡大から景気後退が意識される状況の中、米国をはじめ各国の中央銀行は金融緩和からの出口議論から一転して、利下げによる金融緩和へと方向転換してきました。弊社では、今後も引き続き国際分散投資の投資哲学のもと、世界経済の成長の恩恵を享受すべく、景気動向にあまり左右されずに持続的に安定的に利益成長していける質の高いビジネスを展開している企業を厳選している投資先ファンドに国際分散投資することにより、相場下落局面でのダウンサイドリスクを抑えながら長期投資で安定的な運用パフォーマンスを目指して参りたいと考えております。

また、弊社ではお客さまの資産運用を一生涯サポートしていくサービスとして、今年5月より家計のキャッシュフロー表に基づいて、現状分析からライフプラン提案書の作成までお手伝いする「FPサービス」を開始させていただきました。

お客さまの今後の資産形成プランやリタイアメントプラン、資産取崩プラン作成のお手伝いをさせていただければと考えておりますので、引き続きご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

真木 喬敏（ファンドマネージャー）



『人生100年時代』、『老後2,000万円問題』等のキーワードを頻繁に見かけるようになりました。いずれも日本の人口動態を見れば以前から分かっていたことです。自助努力による資産形成が必要な時代においては、自身の目標をどこに定めるかが重要であり、たとえ日本が『失われる50年、100年』になっても、人生の目標をちゃんと定めていれば問題ないことでしょう。足元、米中貿易摩擦などの不透明な要素はありますが、目標に向かって国際分散・長期投資を継続いたします。



「R&I ファンド大賞 2018」
優秀ファンド賞を受賞しました。

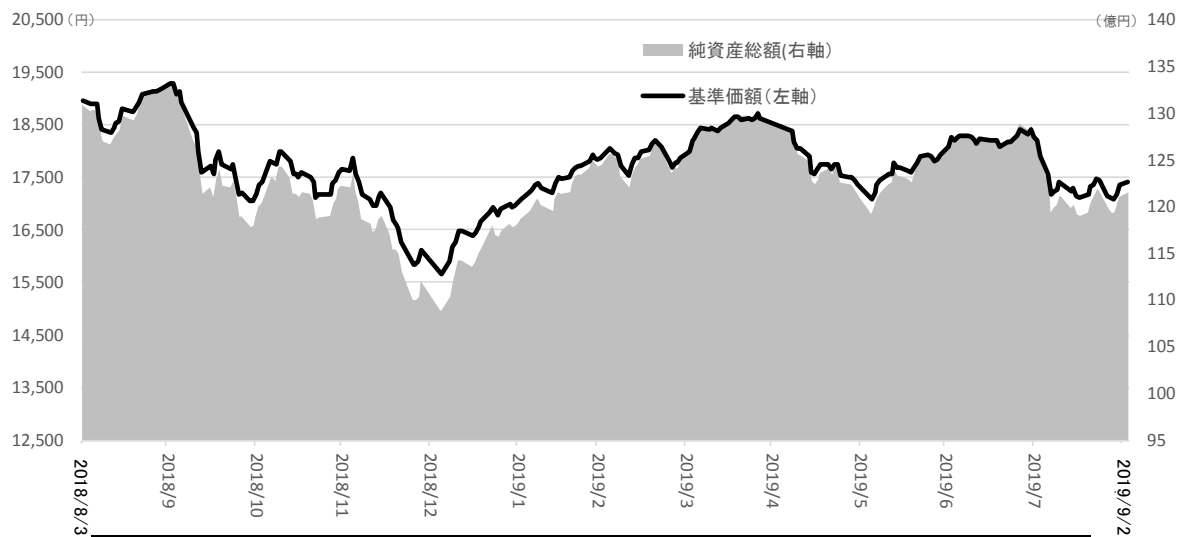
格付投資情報センター（R&I）の選定する「R&I ファンド大賞 2018」において「投資信託10年/外国株式」・「iDeCo・DC/外国株式」・「NISA/外国株式」の3部門で「優秀ファンド賞」を受賞しました。



運用経過の説明

○期中の基準価額等の推移

【2018年9月1日～2019年9月2日】



(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注2) 分配を行っておりませんので分配金再投資基準価額は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期は、投資先ファンドの「アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオファンド」、「i シェアーズ ゴールド・トラスト (金ETF) ファンド」が当ファンドの基準価額の上昇に寄与した一方、それ以外のファンドについては下落要因となり、結果として当ファンドの基準価額は下落しました。また、為替についても、対ドル、対ユーロで円高が進行したことも、基準価額の下落要因になりました。

〇1 万口当たりの費用明細

(2018 年 9 月 1 日～2019 年 9 月 2 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	173 円	0.977%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は 17,722 円です。
(投信会社)	(115)	(0.652)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.217)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(19)	(0.109)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(その他)	(0)	(0.001)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・移転等に要する費用及び金銭信託に係る手数料
合計	174	0.979	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

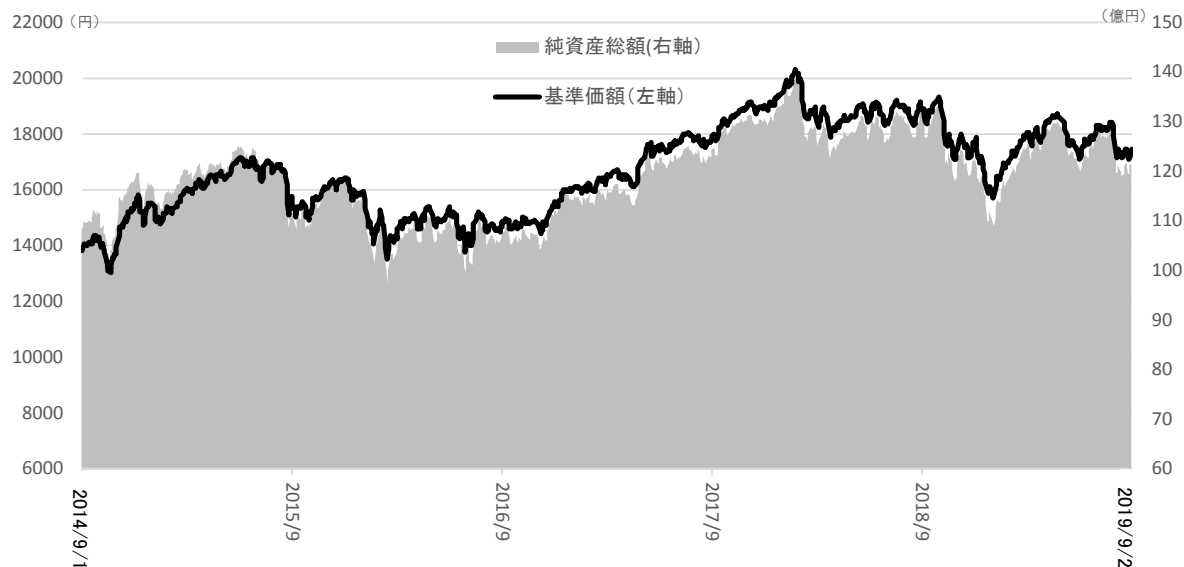
(注2) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

○最近5年間の基準価額等の推移

(2014年9月1日～2019年9月2日)



	2015 年 8月31日決算日	2016 年 8月31日決算日	2017 年 8月31日決算日	2018 年 8月31日決算日	2019 年 9月2日決算日
基準価額 (円)	15,772	14,686	17,859	18,975	17,417
期間分配金合計 (税込) (円)	—	—	—	—	—
基準価額の騰落率 (%)	14.1	△6.9	21.6	6.2	△8.2
純資産総額 (百万円)	11,337	10,667	12,385	13,092	12,156

(注1) 当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を併記しておりません。

(注2) 当ファンドは分配金を出しておりませんので、分配金再投資基準価額の騰落率は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

○投資環境（2018年9月～2019年8月）

当期の世界株式市場は、米中貿易摩擦問題の動向と、一人勝ちしてきた米国経済のピークアウト観測などに左右され続ける一年でした。

日本では、2019年1月頃までは世界株式市場同様のパフォーマンスを維持していましたが、その後は米中といった世界経済の二本柱の摩擦が強まる中、マクロ経済市況悪化による影響を他市場以上に受けての業績悪化懸念、為替についても対ドル、対ユーロで円高が進行したこと、さらに国内の特殊要因としては2019年10月に控える消費増税が嫌気されたこともあり、他の株式市場に大きく引き離される一年になりました。

米国では、2018年12月に世界株式市場同様調整こそしましたが、引き続き堅調な個人消費に支えられ相対的に他の市場よりも経済環境が良かったことなどから、2019年年初からは堅調に上昇しました。ただし、期後半には、米国で逆イールド（10年米国債と2年米国債）が観測されたため、世界株式相場を牽引してきた米国経済のピークアウトが意識され、当期末時点では上値が重い状況が続いています。

欧州では、ブレクジットに関する不透明感は根強く、さらには米中貿易摩擦による実体経済への影響もあり、弱い経済指標が発表されるなど、経済成長の鈍化が意識され上値の重い相場になりました。さらには、対ユーロの円高進行は対ドルよりも大きく、円ベースのパフォーマンスは一層厳しいものになりました。

新興国では、米中貿易摩擦の激化観測が強まる中、中国を生産拠点にしていた企業が、他の国・地域に生産拠点を移すなど、実体経済に対する影響が懸念され、中国については厳しい市場環境が続きましたが、米国金利の低下などもあり、一部の新興国株式市場については資金が戻ってくるなど、良し悪し入り乱れる相場展開になりました。

○当ファンドの運用経過

当期は、引き続き株式を主とした国際分散投資を継続しました。10年超続く景気回復・拡大局面のピークアウトが意識されるマーケット環境下で、株式市場とは異なる値動きをする「i シェアーズ ゴールド・トラスト（金 E T F）ファンド」を買い増し、保有割合を引き上げました。一方、米国株式市場を主な投資対象としている「キャピタル・グループ・インベストメント・カンパニー・オブ・アメリカファンド」を全売却し、世界経済を引き続き牽引し続けている米国市場において大型成長銘柄投資に定評のある「アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオファンド」へスイッチング・買い増しました。

また、当期も引き続き当ファンド全体の信託報酬を下げるべく信託報酬が安くかつ長期で優れた運用パフォーマンスを有するファンドへのスイッチングを進めました。

（参考情報）前期末とのファンド組入比率の比較

ファンド名	14期末 組入比率	当期末 組入比率
アライアンス・バーンスタイン SICAV I - エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ	17.4%	19.5%
アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース	16.5%	15.4%
アライアンス・バーンスタイン SICAV I - アメリカン・グロース・ポートフォリオ	10.9%	14.5%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	13.3%	12.5%
アライアンス・バーンスタイン SICAV I - エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ	10.1%	10.4%
アバディーン・グローバル・ノースアメリカン・スモラーカンパニーズ・ファンド	9.5%	9.8%
コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	7.3%	7.2%
iシェアーズ ゴールド・トラスト	1.5%	2.7%
コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95(適格機関投資家限定)	3.0%	2.3%
コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)	4.3%	0.6%
キャピタル・グループ・インベストメント・カンパニー・オブ・アメリカ	3.1%	-
組入ファンド数	11	10

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。 (注3) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

(注2) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に適当な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマーク（参考指数）との対比グラフは表示しておりません。

○分配金

基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、前期に引き続き分配無しとさせていただきます。なお、分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用方針に基づいて運用いたします。

(単位：円、1 万口当たり・税引前)

	第 15 期 (2018 年9月1日～2019 年 9 月 2 日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— —
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,303

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期の分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、リスクを抑えながら資産の長期的な成長を目指す投資方針を続けて参ります。日本に限らず世界で活躍する成長企業の成長性を享受できるよう引き続き国際分散投資を徹底いたします。また、丹念な企業調査に基づく伝統的な運用スタイルのファンドを厳選選別し組み入れていくことで、リスクを抑制いたします。

お知らせ

当期中の約款変更について

当期中に実施した約款変更は以下の通りです。

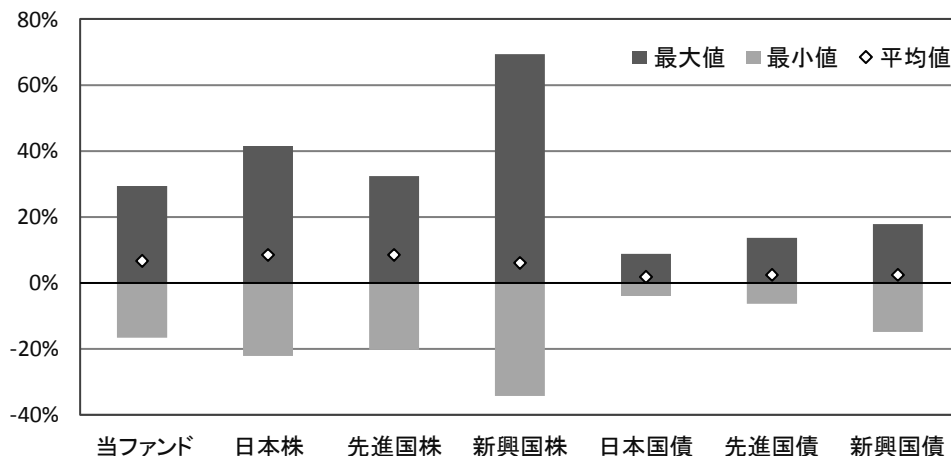
- ① 2018年11月30日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	当ファンドは、投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行ない、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
運 用 方 法	運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。運用成果については、特定のベンチマークを設けることはしません。 短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分 配 方 針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないこともあります。）分配金は税引後自動的に全額再投資されます。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2014年9月末～2019年8月末)



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	29.4	41.9	32.4	69.5	9.1	13.8	18.1
最小値	-16.8	-22.0	-20.2	-34.2	-3.9	-6.6	-14.9
平均値	6.9	8.8	8.9	6.0	2.0	2.4	2.4

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2014年9月～2019年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

【各資産クラスの指数】

日本株 : TOPIX 配当込み指数

先進国株 : FactSet Market Indices Developed Countries (配当込み)

新興国株 : FactSet Market Indices Emerging Countries (配当込み)

日本国債 : ブルームバーク・バークレイズ・グローバル国債 : 日本インデックス

先進国債 : ブルームバーク・バークレイズ・グローバル国債 : G7インデックス (ヘッジなし円ベース)

新興国債 : ブルームバーク・バークレイズ新興市場自国通貨建て国債インデックス (ヘッジなし円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※上記指数はファクトセットより取得しています。

※代表的な資産クラスの騰落率はファクトセットのデータベースをもとに、ありがとう投信株式会社が計算しています。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。

ブルームバーク® (BLOOMBERG®) はブルームバーク・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社 (以下「ブルームバーク」と総称します。) の商標およびサービスマークです。バークレイズ® (BARCLAYS®) は、ライセンスの下で使用されている、バークレイズ・バンク・ビーエルシー (その関係会社と総称して「バークレイズ」といいます。) の商標およびサービスマークです。ブルームバークまたはブルームバークへのライセンス付与者 (バークレイズを含みます。) は、ブルームバーク・バークレイズ指数に対する一切の専有権を有しています。ブルームバークおよびバークレイズのいずれも、このマテリアルを承認もしくは支持するものではなく、また、このマテリアルに含まれるいかなる情報の正確性もしくは完全性についても保証するものではなく、明示黙示を問わず、このマテリアルから得られる結果に関していかなる保証も行わず、また、法律上認められる最大限において、ブルームバークおよびバークレイズのいずれもこのマテリアルに関して生じるいかなる侵害または損害についても何らの責任も債務も負いません。

当ファンドのデータ

○当ファンドの組入資産の内容

(2019 年 9 月 2 日現在)

組入ファンド	組入比率
アライアンス・バーンスタイン SICAV I-エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ	19.5%
アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース	15.4%
アライアンス・バーンスタイン SICAV I-アメリカン・グロース・ポートフォリオ	14.5%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	12.5%
アライアンス・バーンスタイン SICAV I-エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ	10.4%
アパディーン・グローバル・ノースアメリカン・スモール・カンパニーズ・ファンド	9.8%
コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	7.2%
ジェアーズ・ゴールド・トラスト	2.7%
コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95(適格機関投資家限定)	2.3%
コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)	0.6%
その他(短期金融資産等)	5.1%
組入ファンド数	10銘柄

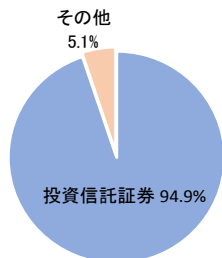
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては運用報告書(全体版)に記載されております。

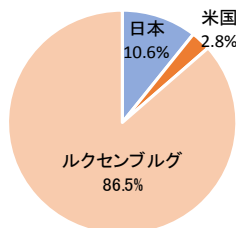
(注3) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

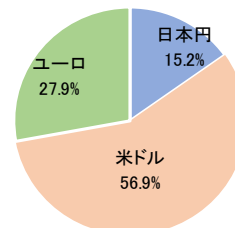
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分(発行国基準)の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

○純資産等

項 目	第 15 期末
	2019 年 9 月 2 日
純 資 産 総 額	12,156,599,972 円
受 益 権 総 口 数	6,979,763,134 口
1 万口当たり基準価額	17,417 円

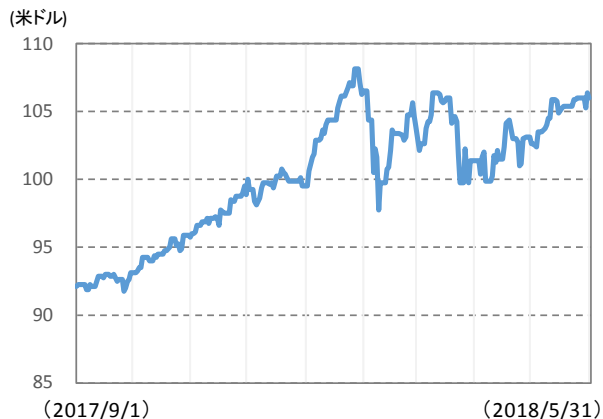
(注) 期中における追加設定元本額は 430,393,691 円、同解約元本額は 350,433,686 円です。

○組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書（全体版）に記載しております。

アライアンス・バーンスタイン SICAV I アメリカン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移



◆費用明細

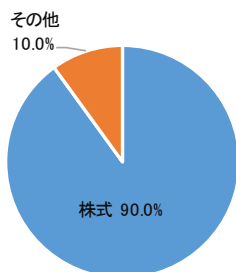
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.70%

◆組入上位 10 銘柄

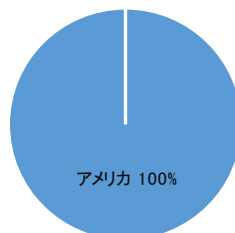
(2018 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Alphabet, Inc. - Class C	米ドル	アメリカ	8.6%
2	Facebook, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	8.0%
3	Visa, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	5.3%
4	UnitedHealth Group, Inc.	米ドル	アメリカ	4.5%
5	Biogen, Inc.	米ドル	アメリカ	4.3%
6	Home Depot, Inc. (The)	米ドル	アメリカ	4.2%
7	Costco Wholesale Corp.	米ドル	アメリカ	3.9%
8	Constellation Brands, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	3.8%
9	Apple, Inc.	米ドル	アメリカ	3.7%
10	Intuitive Surgical, Inc.	米ドル	アメリカ	3.2%

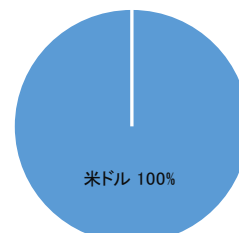
◆資産別配分



◆国別配分



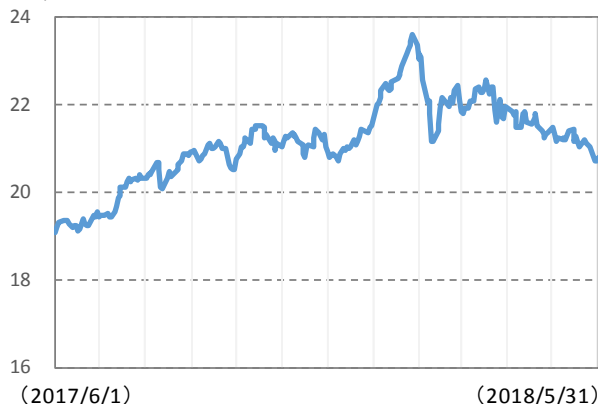
◆通貨別配分



アライアンス・バーンスタイン SICAV I -エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

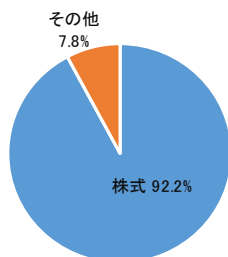
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.85%

◆組入上位 10 銘柄

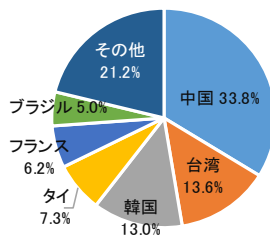
(2018 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	国/地域	投資比率(%)
1	Tencent HoldingsLtd.	中国	5.7%
2	SamsungElectronics Co., Ltd.	韓国	4.4%
3	51job, Inc. (ADR)	中国	3.6%
4	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	台湾	3.4%
5	PTT GlobalChemical PCL(NVDR)	タイ	3.1%
6	China Petroleum &Chemical Corp. -Class H	中国	3.0%
7	LUKOIL PJSC(Sponsored ADR)	ロシア	3.0%
8	Pernod Ricard SA	フランス	2.6%
9	China TelecomCorp., Ltd. - Class H	中国	2.5%
10	Agricultural Bank ofChina Ltd. - Class H	中国	2.5%

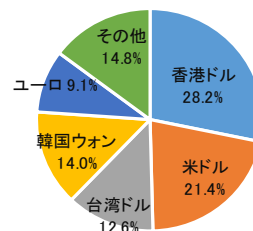
◆資産別配分



◆国別配分



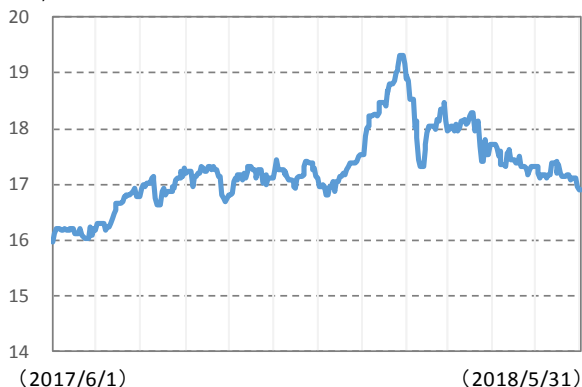
◆通貨別配分



アライアンス・バーンスタイン SICAV I -エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

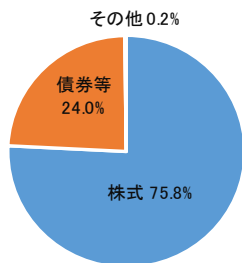
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.80%

◆組入上位 10 銘柄

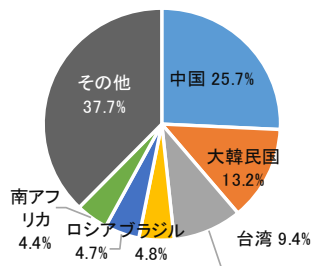
(2018 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	国/地域/種別	投資比率(%)
1	Tencent Holdings Ltd.	中国	3.5%
2	Alibaba Group Holding Ltd.(Sponsored ADR)	中国	3.4%
3	Samsung Electronics Co., Ltd.	韓国	2.6%
4	Marubeni Corp.	日本	2.3%
5	Industrial Bank of Korea	韓国	2.3%
6	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	台湾	2.2%
7	Bank of Communications Co., Ltd. -Class H	中国	1.9%
8	PTT Global Chemical PCL	タイ	1.8%
9	Tatneft PJSC	ロシア	1.6%
10	LUKOIL PJSC (Sponsored ADR)	ロシア	1.5%

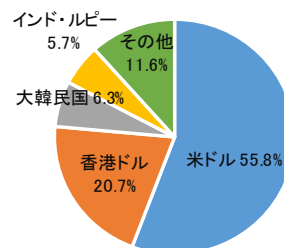
◆資産別配分



◆国別配分



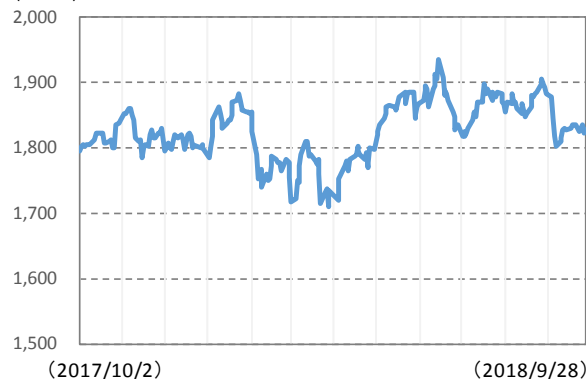
◆通貨別配分



アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース

◆基準価額の推移

(ユーロ)



◆費用明細

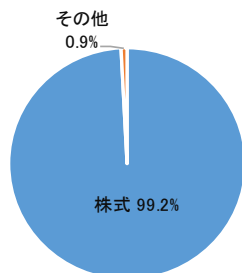
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

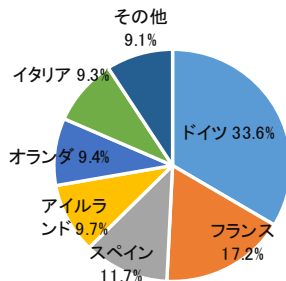
(2018 年 9 月 28 現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	SAP SE	ユーロ	ドイツ	6.9%
2	AMADEUS IT GROUP SA	ユーロ	スペイン	6.5%
3	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	4.5%
4	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	ユーロ	フランス	4.4%
5	KINGSPAN GROUP PLC	ユーロ	アイルランド	4.2%
6	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ユーロ	ドイツ	3.9%
7	FRESENIUS SE & CO KGAA	ユーロ	ドイツ	3.3%
8	UNILEVER NV-CVA	ユーロ	オランダ	3.1%
9	BANCA GENERALI SPA	ユーロ	イタリア	3.1%
10	SCOR SE	ユーロ	フランス	2.6%

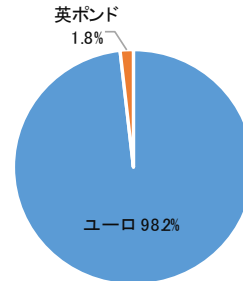
◆資産別配分



◆国別配分



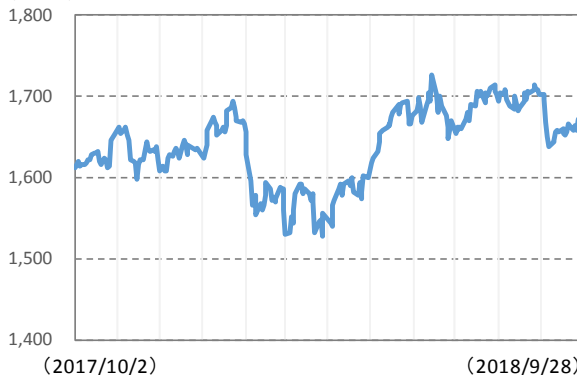
◆通貨別配分



アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

◆基準価額の推移

(ユーロ)



◆費用明細

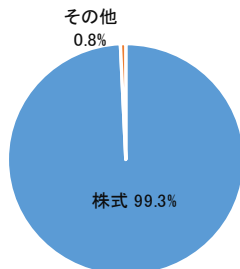
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

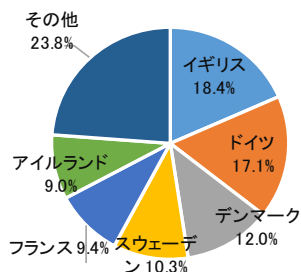
(2018 年 9 月 28 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	SAP SE	ユーロ	ドイツ	7.4%
2	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーククローネ	デンマーク	4.8%
3	PRUDENTIAL PLC	英ポンド	イギリス	4.7%
4	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ユーロ	ドイツ	4.6%
5	RECKITT BENCKISER GROUP PLC	英ポンド	イギリス	4.5%
6	AMADEUS IT GROUP SA	ユーロ	スペイン	4.4%
7	DSV A/S	デンマーククローネ	デンマーク	3.9%
8	HEXAGON AB-B SHS	スイスフラン	スウェーデン	3.3%
9	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	3.2%
10	UNILEVER NV-CVA	ユーロ	オランダ	3.2%

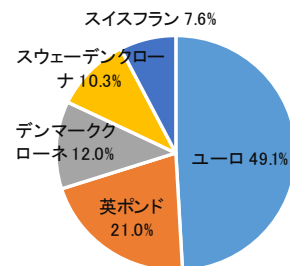
◆資産別配分



◆国別配分



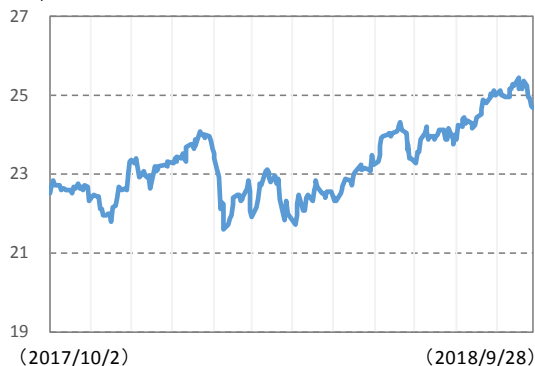
◆通貨別配分



アバディーン・グローバル・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆費用明細

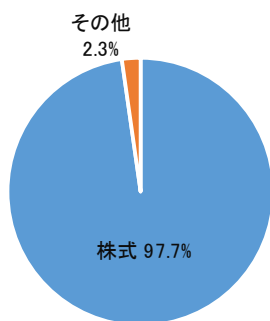
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位 10 銘柄

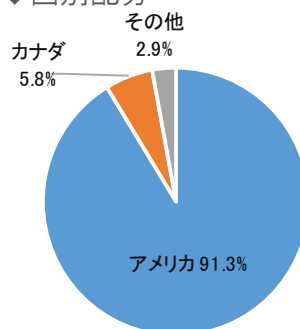
(2018 年 9 月 28 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	エマーゼント・バイオソリューションズ	米ドル	アメリカ	2.8%
2	WSFSファイナンシャル	米ドル	アメリカ	2.7%
3	ヘガシステムズ	米ドル	アメリカ	2.7%
4	キャセラ・ウェスト・システムズ	米ドル	アメリカ	2.7%
5	センシエント・テクノロジーズ	米ドル	アメリカ	2.6%
6	EXLサービス・ホールディングス	米ドル	アメリカ	2.6%
7	フォックス・ファクトリー・ホールディング	米ドル	アメリカ	2.6%
8	G-IIIアパレル・グループ	米ドル	アメリカ	2.5%
9	グレイシャー・バンヨーブ	米ドル	アメリカ	2.5%
10	ペイロシティ・ホールディング	米ドル	アメリカ	2.5%

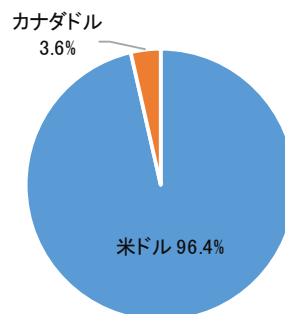
◆資産別配分



◆国別配分



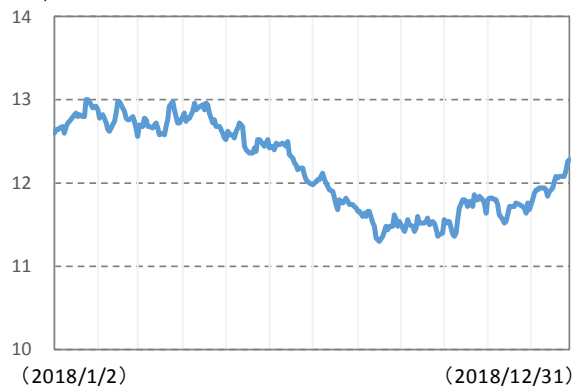
◆通貨別配分



i シェアーズ ゴールド・トラスト

◆基準価額の推移

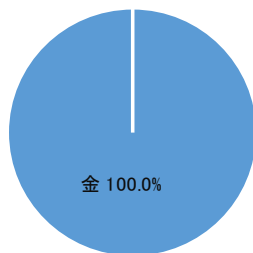
(米ドル)



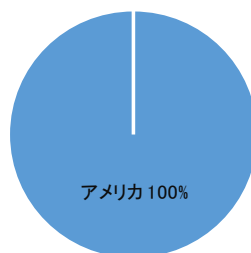
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.25%

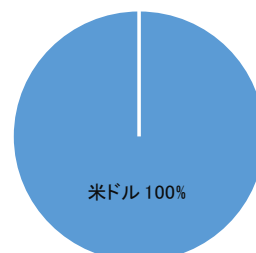
◆資産別配分



◆国別配分

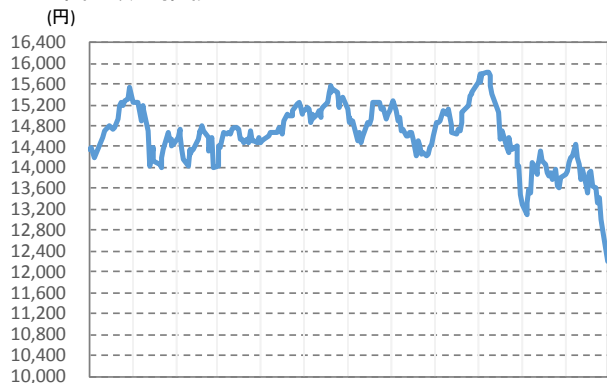


◆通貨別配分



コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移



(2017/12/26)

(2018/12/25)

◆組入ファンド

(2018年12月25日現在)

	組入比率
コムジェスト日本株式マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1銘柄

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	124	0.840	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(79)	(0.540)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.270)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.030)	運用財産の管理、政信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.050	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(7)	(0.050)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	3	0.019	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(3)	(0.019)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・無利息金銭信託手数料等
合 計	134	0.909	
期中の平均基準価額は、14,700円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入あります。

【参考情報】コムジェスト日本株式マザーファンド

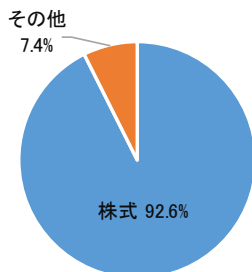
※コムジェスト日本株式ファンドの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

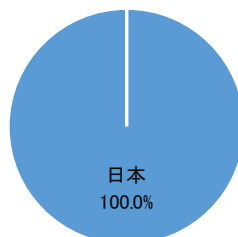
(2018 年 12 月 25 日現在)

	銘柄名	国	業種	投資比率(%)
1	ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	5.4%
2	ドンキホーテホールディングス	日本	一般消費財・サービス	4.0%
3	キーエンス	日本	情報技術	3.4%
4	ピジョン	日本	生活必需品	3.3%
5	ポーラ・オルビスホールディングス	日本	生活必需品	3.1%
6	セブン&アイ・ホールディングス	日本	生活必需品	3.1%
7	ダイキン工業	日本	資本財・サービス	3.1%
8	ダイフク	日本	資本財・サービス	3.0%
9	サンパリオ	日本	ヘルスケア	3.0%
10	光通信	日本	一般消費財・サービス	2.8%
組入銘柄数				39銘柄

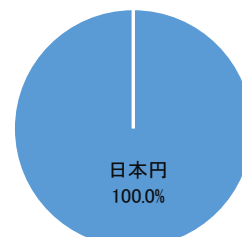
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



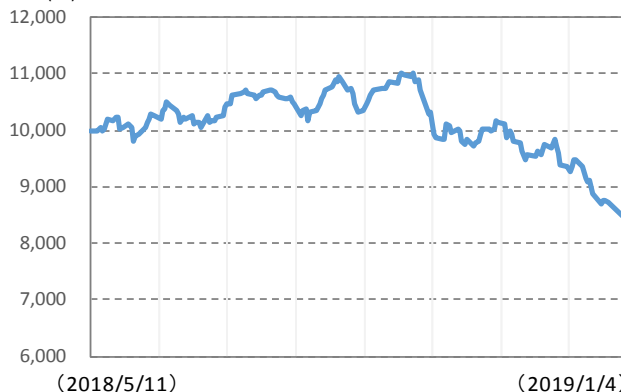
(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド 90 (適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移

(円)



◆組入ファンド

(2019年1月4日現在)

	組入比率
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド	99.8%
コール・ローン等、その他	0.2%
組入銘柄数	1 銘柄

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	64	0.636	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(41)	(0.403)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(20)	(0.198)	運用報告書等各種書類の送付、口数内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.035)	運用財産の管理、投信会社からの指示の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.018)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.016	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.016)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	5	0.051	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.029)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移動等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.022)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI: Legal Entity Identifier) 登録費用、金融信託手数料、信託事務の処理に要するその他の経費等
合 計	73	0.721	
期中の平均基準価額は、10,096円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもの

【参考情報】ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド

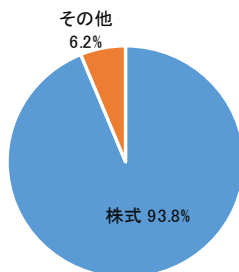
※ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ・ファンドSAの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

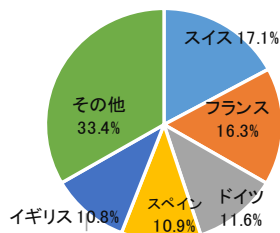
(2019 年 1 月 4 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	AMADEUS IT GROUP SA	EUR	スペイン	5.8%
2	INDITEX	EUR	スペイン	5.1%
3	ESSILORLUXOTTICA	EUR	フランス	5.0%
4	COLOPLAST -B	DKK	デンマーク	4.8%
5	HEINEKEN NV	EUR	オランダ	4.0%
6	SAP SE	EUR	ドイツ	3.9%
7	SIKA AG-REG	CHF	スイス	3.7%
8	STRAUMANN HOLDING AG-REG	CHF	スイス	3.6%
9	JERONIMO MARTINS	EUR	ポルトガル	3.6%
10	LINDT & SPRUENGLI AG-PC	CHF	スイス	3.3%
組入銘柄数				38銘柄

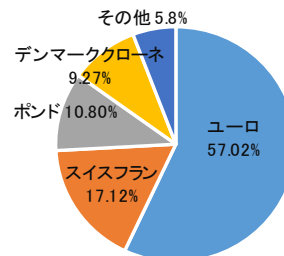
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

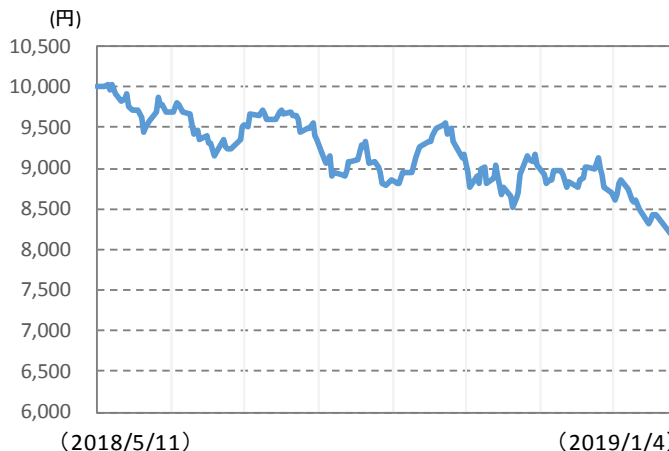


(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド 95 (適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移



◆組入ファンド

(2019年1月4日現在)

	組入比率
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド	99.8%
コール・ローン等、その他	0.2%
組入銘柄数	1 銘柄

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	61	0.672	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.424)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0.212)	運用報告書等各種書類の送付、口数内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.035)	運用財産の管理、投資会社からの徴収の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.043	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(4)	(0.043)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.036	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.036)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	13	0.138	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(11)	(0.116)	・保管費用は、海外における保管銀行等へ支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に関する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.017)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.006)	・その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI: Legal Entity Identifier) 登録費用、金融関係手数料、外国税法に関する各種手数料等 (A to Z 手数料や税務代理人費用等)、インド税法におけるキャピタルゲイン課税、信託事務の処理に関するその他の諸経費等
合 計	81	0.889	
期中の平均基準価額は、9,116円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【参考情報】ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド

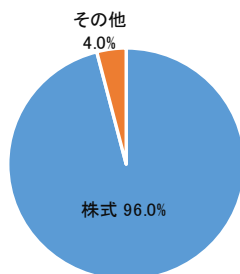
※ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドSAの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

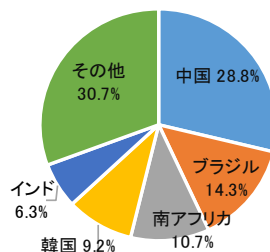
(2019 年 1 月 4 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	HKD	中国	5.1%
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	USD	台湾	4.9%
3	NETEASE INC ADR	USD	中国	3.7%
4	FOMENTO ECONOMICO MEXICANO	MXN	メキシコ	3.5%
5	BAIDU INC ADR	USD	中国	3.4%
6	COGNIZANT TECHNOLOGY SOLUTION A ORD	USD	アメリカ	3.4%
7	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA	BRL	ブラジル	3.3%
8	SANLAM LTD	ZAR	南アフリカ	3.3%
9	POWER GRID CORP OF INDIA LTD	INR	インド	3.3%
10	NASPERS LTD-N SHS	ZAR	南アフリカ	3.3%
組入銘柄数				40銘柄

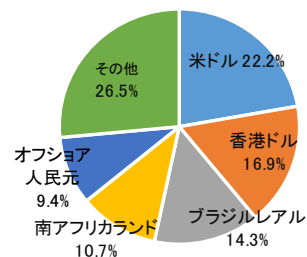
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

直接販売状況

2019年9月2日決算日現在 有効口座数（※）4,798 口座 ※決算日現在残高のないお客様も含みます。

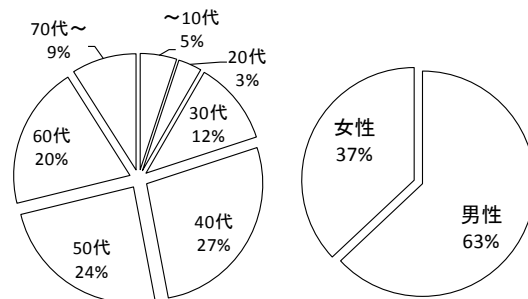
当期末現在で口座数が4,798 口座（内法人30 口座）となりました。一人当たりの平均保有残高は2,533 千円です。当期間の新規口座開設件数は79 口座でした。前期に引き続き、「本・新聞等を見て」や「家族・知人の紹介」を口座開設のきっかけとされる方が多くを占めております。一方、口座閉鎖数は61 口座となりました。

◆お客様の特徴

年代別では、40 代のお客様が27%と最も多く、40 代から60 代のお客様が全体の約7割となっております。

◆ファンド設定・解約の状況

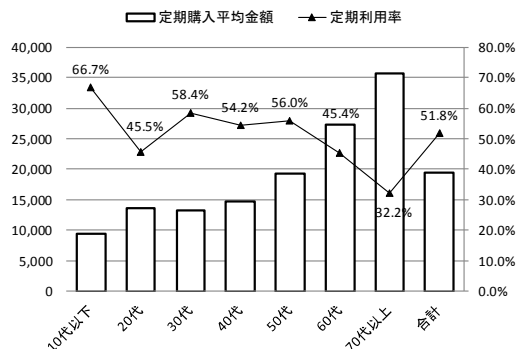
第15 期においては、設定金額が760 百万円、解約金額が626 百万円となり、金額ベースで134 百万円の純流入となりました。前期に比べて基準価額が下落した中、コツコツと定期積立サービスでファンドを購入されるお客様が半数以上いたことが要因であると考えられます。また、ありがとうファンドの純資産額は、期中平均123 億円となりました。



◆定期積立サービス

当サービスをご利用されているお客様の割合は51.8%（分母：有効口座数）。一人当たりの定期購入金額平均は19,397 円でした。

長期・国際分散・積立投資は資産形成の王道であります。少額から積立投資を継続することで時間分散によってリスクを抑えながら資産形成ができるので、特にこれから将来に備えていく現役世代の方にご利用をおすすめしております。



◆運用状況を随時お伝えしております。

毎月月上旬発行の月次レポートだけでなく、運用状況をお伝えするセミナーや勉強会を全国で定期的に開催しております。また、ありがとうブログにて資産運用に役立つ情報を紹介しております。今後も引き続き情報発信を積極的に行って参ります。

参考情報

◇FP サービスを始めました！

家計のキャッシュフロー・シミュレーションに基づく分析からライフプラン提案書の作成までお手伝いさせていただきます。今後の資産形成プランや資産取崩プランのアドバイスをさせていただくこともできます。

ご興味のある方はまずは弊社までお問い合わせください♪



弊社口座をお持ちの方限定

税理士・公認会計士が立ち上げた
ありがとうございます

FPサービス

現状分析からライフプラン提案書の作成・説明まで行います！



家計のキャッシュフロー表に基づいて、
現状分析からライフプラン提案書の作成までお手伝いいたします。



現状分析



総合診断



ライフプラン
提案書の作成

＼こんな方にオススメ！／
サービス内容



将来の老後資金を
いくら準備すればよいのか
相談したい方

↓

老後資金
相談



退職金運用や
改定取崩しプランの
相談したい方

↓

老後資産
運用相談



子どもの教育費が
どのくらいかかるか
知りたい方

↓

教育資金
相談



住宅ローンを
無理なく返済できるか
相談したい方

↓

住宅資金
相談



万一のときの
必要資金が十分か
相談したい方

↓

保険必要保障額
相談





詳細はこちらを
ご覧ください。



<https://www.39asset.co.jp/service/fp/>



「R&I ファンド大賞」についての注記：

「R&I ファンド大賞」は、R&I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R&I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

